

GTEC

Global Test of English Communication

**【大学入試英語成績提供システム】
障がい等のある受検生への配慮**

GTEC

Advanced, Basic, Core

2019年7月時点 第2版

1 障がい等のある方への配慮内容

視覚に関する配慮事項

	Listening	Reading	Writing	Speaking	実施・運営上の 配慮事項
全盲	<ul style="list-style-type: none"> 点字用問題冊子の提供 ※試験時間の延長あり 			<ul style="list-style-type: none"> 点字用問題冊子の提供 ※タブレットに録音する形式で試験時間の延長あり 	<ul style="list-style-type: none"> 点字機器やルーペなどの持ち込み許可
弱視	<ul style="list-style-type: none"> 拡大文字問題冊子の提供 ※障がいの程度によって、試験時間の延長あり 			<ul style="list-style-type: none"> 拡大文字問題冊子の提供 ※タブレットに録音する形式で障がいの程度によって、試験時間の延長あり 	
色弱	(通常実施)			<ul style="list-style-type: none"> 白黒問題冊子の提供 ※タブレットに録音する形式 	

※実施回・試験会場によっては上記対応が困難なケースもあります。

聴覚に関する配慮事項

	Listening	Reading	Writing	Speaking	実施・運営上の 配慮事項
高度・ 重度難聴	・免除	(通常実施)		<ul style="list-style-type: none"> ・話すことができない受検者は免除 ・話すことができる受検者は通常実施（一部のパートについて「問題カード」を提供）、また、話すことに時間がかかる場合は、時間延長 	・補聴器や人工内耳の装用の許可
中・軽度難聴	・視聴方法の配慮（強音放送やヘッドフォンでの視聴、など）	(通常実施)		(通常実施)	

※実施回・試験会場によっては上記対応が困難なケースもあります。

3 障がい等のある方への配慮内容

きつ音・発話障がいに関する配慮事項

	Listening	Reading	Writing	Speaking	実施・運営上の 配慮事項
きつ音・発話障がい	(通常実施)		(通常実施)	・時間延長や採点 拠点への情報の 事前連携（症状 に応じて、免除も 可） ※公平性を考慮し、 評価の観点は他 の受検者と同様	(通常実施)

※実施回・試験会場によっては上記対応が困難なケースもあります。

肢体不自由に関する配慮事項

	Listening	Reading	Writing	Speaking	実施・運営上の 配慮事項
① 座位を保つことが困難な方 ② 両上肢の機能障がい ③ ①②以外で解答用紙にマークすることが困難な方	・障がいの程度や希望に応じて、解答方法の配慮（問題冊子への直接解答）		・障がいの程度や希望に応じて、解答方法の配慮（拡大マークシートへの解答、タブレットやPC（貸与）などの機器を用いた解答） ・障がいの程度や希望に応じて、時間延長	・タブレット操作の補助（個人情報を入力箇所など）	・会場に関する配慮（バリアフリー会場、1階での受検など） ・車いす、杖などの持参使用の許可。試験室入口までの付添者の同伴、試験場への乗用車での入構許可、など
下肢障がい者	(通常実施)				

※実施回・試験会場によっては上記対応が困難なケースもあります。

発達障がいに関する配慮事項

	Listening	Reading	Writing	Speaking	実施・運営上の 配慮事項
発達障がい	(通常実施)				<ul style="list-style-type: none"> ・会場に関する配慮（バリアフリー会場、1階での受検など） ・杖などの持参使用の許可。試験室入口までの付添者の同伴、試験場への乗用車での入構許可、など

※実施回・試験会場によっては上記対応が困難なケースもあります。

病弱に関する配慮事項

	Listening	Reading	Writing	Speaking	実施・運営上の 配慮事項
病弱	(通常実施)				<ul style="list-style-type: none"> ・会場に関する配慮（バリアフリー会場、1階での受検など） ・杖などの持参使用の許可。試験室入口までの付添者の同伴、試験場への乗用車での入構許可、など

※実施回・試験会場によっては上記対応が困難なケースもあります。

GTEC

Global Test of English Communication

**【大学入試英語成績提供システム】
障がい等のある受検生への配慮**

GTEC

CBT

視覚に関する配慮事項

	Listening	Reading	Writing	Speaking	実施・運営上の 配慮事項
弱視	・拡大表示モニターの提供 ※文字サイズは各自調整が可能です。				(通常実施)

※実施回・試験会場によっては上記対応が困難なケースもあります。

聴覚に関する配慮事項

	Listening	Reading	Writing	Speaking	実施・運営上の 配慮事項
高度・ 重度難聴	・免除	(通常実施)		・免除	・補聴器や人工内 耳の装用の許可
中・軽度難 聴	(通常実施) ※ヘッドフォンを使用する ため、各自音量調整が 可能です。	(通常実施)		(通常実施) ※ヘッドフォンを使用するため、各 自音量調整が可能です。	

※実施回・試験会場によっては上記対応が困難なケースもあります。

きつ音・発話障がいに関する配慮事項

	Listening	Reading	Writing	Speaking	実施・運営上の 配慮事項
きつ音・発話障がい	(通常実施)			<ul style="list-style-type: none"> ・採点拠点への情報の事前連携 (症状に応じて、免除も可) ※公平性を考慮し、評価の観点は他の受検者と同様 	(通常実施)

※実施回・試験会場によっては上記対応が困難なケースもあります。

肢体不自由に関する配慮事項

	Listening	Reading	Writing	Speaking	実施・運営上の 配慮事項
① 座位を保つことが 困難な方 ② 両上肢の機能 障がい ③ ①②以外で PCの操作が困難 な方	・障がいの程度や希望に応じて、解答方法の配慮（PC操作の補助）				・会場に関する配慮（バリアフリー会場、1階での受検など） ・車いす、杖などの持参使用の許可。試験室入口までの付添者の同伴、試験場への乗用車での入構許可、など
下肢障がい者	(通常実施)				

※実施回・試験会場によっては上記対応が困難なケースもあります。

発達障がいに関する配慮事項

	Listening	Reading	Writing	Speaking	実施・運営上の 配慮事項
発達障がい	(通常実施)				<ul style="list-style-type: none"> ・会場に関する配慮（バリアフリー会場、1階での受検など） ・杖などの持参使用の許可。試験室入口までの付添者の同伴、試験場への乗用車での入構許可、など

※実施回・試験会場によっては上記対応が困難なケースもあります。

病弱に関する配慮事項

	Listening	Reading	Writing	Speaking	実施・運営上の 配慮事項
病弱	(通常実施)				<ul style="list-style-type: none"> ・会場に関する配慮（バリアフリー会場、1階での受検など） ・杖などの持参使用の許可。試験室入口までの付添者の同伴、試験場への乗用車での入構許可、など

※実施回・試験会場によっては上記対応が困難なケースもあります。

GTEC

Global Test of English Communication

**【大学入試英語成績提供システム】
障等のある受検生への配慮**

GTEC

共通

● 一部、技能が免除される場合の対応について

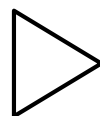
免除される技能以外で、技能ごとのスコアを合算し平均し、免除される技能の仮スコアを算出します。その上で、4技能スコアを合算し、トータルスコア、並びにCEFRバンドを決定します。

(例) Speakingが免除となり、他3技能を受検した場合

⇒Reading: 307点、Listening: 260点、Writing: 224点であったとします

① 各技能ごとの成績

技能	スコア	CEFR
Reading	307	B2
Listening	260	B1
Writing	224	A2
Speaking	(ブランク)	(ブランク)



② トータルの成績

技能	スコア	CEFR
Reading	307	この3技能の中で平均し、 四捨五入する
Listening	260	
Writing	224	
Speaking	264	
トータル	1055	B1